

改善箇所説明図



不具合発生箇所

右側ウインドウバッグ

注： は交換作業を行う部品を示す

右側ウインドウバッグの縫製方法が不適切なため、衝突を検知して当該装置が作動した場合、当該部位の縫い目が開いてしまうことで内圧が低下して本来の仕様よりも早期に萎み、十分な機能を果さないおそれがある。

改善の内容

全車両、右側ウインドウバッグを対策品と交換する。